

平成 21 年度～23 年度 習志野市事務事業評価表

1. 事務事業基本情報

事業名	No.51 環境対策事業			担当課	道路交通課			予算費目名	款	項	目
								8	2	2	
事業概要 及び目的	市内全域の歩道の段差解消及び勾配改善を図り、高齢者や障害者等が利用しやすい歩行空間を確保する。			成果指標	改善歩道経路数 (3 ヲ年 H20～H22)	年度	平成 20 年度	平成 21 年度	平成 22 年度	平成 23 年度	
						予算額 (単位: 円)	10,500,000	4,000,000	4,000,000	3,000,000	
						決算額 (単位: 円)	10,498,950	2,989,350	2,565,250		
						従事職員数	2	1	2		
事業の 位置づけ	章	3	安全で安心な暮らしができるまち	★左記施策(号)との結び付き 社会福祉環境整備基準に適合した生活環境整備、駅前広場等の環境整備により、高齢者や障害者をはじめ、すべての市民にやさしいまちづくりが推進される。	従事延べ日数	65	30	40			
	節	3	快適な生活環境の創造		民間活力の導入	現状は? : <input type="checkbox"/> 実現している <input type="checkbox"/> 将来可能性はある <input type="checkbox"/> 将来困難だが可能性はある <input checked="" type="checkbox"/> 余地なし					
	項	1	都市基盤の整備・充実			相手は? : <input type="checkbox"/> 市民 <input type="checkbox"/> 市民活動団体 <input type="checkbox"/> 企業・学校等					
	号	1	道路網整備の推進			形態は? :					

2. 進捗状況

平成 21 年 7 月 21 日記入					平成 22 年 5 月 25 日記入					平成 23 年 4 月 18 日記入				
年度	21 年度評価 (20 年度実施した事項についての評価)				22 年度評価 (21 年度実施した事項についての評価)				23 年度評価 (22 年度実施した事項についての評価)					
実施計画上の予定	整備	実施計画の予定 年度終了後	実施	★継続している事項、 未着手事項がある理由	実施計画 上の予定	整備	実施計画の予定 年度終了後	実施	★継続している事項、 未着手事項がある理由	実施計画 上の予定	整備	実施計画の予定 年度終了後	実施	★継続している事項、 未着手事項がある理由
完了した事項	・京成津田沼駅周辺歩道改良工事			対象範囲が広いため、鉄道駅周辺を優先して事業を実施。	・歩道改良工事 (大久保)			準特定経路については次年度に実施予定とし、要望箇所を施工した。	・00-011 号線歩道改良工事 (大久保踏切西)			日常的な道路の維持管理費が増加する中で、予算が限られていることから費用対効果の向上を目指し継続的に実施していく。		
継続している事項	・京成津田沼駅周辺歩道改良工事								・00-016 号線歩道改良工事 (二中側踏切カラー舗装)					
未着手事項					・京成津田沼駅周辺歩道改良工事 (市役所～保健会館)				・京成津田沼駅周辺歩道改良工事 (市役所～保健会館)					
改善案	継続的な事業実施			成果指標 実績値 2 経路 達成率 50%	次年度に予算計上			成果指標 実績値 2 経路 達成率 50 %	地域からの要望等を踏まえ、整備路線を選定する。			成果指標 実績値 3 路線 達成率 75 %		

3. 今後の方向性

※課内協議を経て管理職が記入してください。					平成 21 年 7 月 22 日協議実施					平成 22 年 5 月 26 日協議実施					平成 23 年 4 月 18 日協議実施				
今後の方向性	成果の方向性	拡充			○				○					○					
		現状維持																	
		縮小																	
		休廃止																	
		休廃止 縮小 現状維持 拡充 コストの方向性																	
	★上記を選択した根拠 日常的な道路の維持管理費が増加する中で、予算が限られていることから費用対効果の向上を目指し継続的に実施していく。																		
方向性を実現するため実施すること (改革案)	地区要望を踏まえ、幹線道路を中心に事業箇所を選定していく。					交通バリアフリー特定事業計画の実施に合わせ、H22 年度実施を目指す。					地域要望等を踏まえながら、より優先度の高い路線より重点的な整備を行う。								
前年度改革案の実施状況	□実施 □一部実施 □検討中 ■その他 ★実施以外は具体的に記載してください。財源確保が課題となっており、今後、年次計画を策定していく。					□実施 □一部実施 □検討中 ■その他 ★実施以外は具体的に記載してください。H21 年度は道路維持関連事業費を考慮し、特定経路を優先し準特定経路の実施を見送った。					□実施 ■一部実施 □検討中 □その他 ★実施以外は具体的に記載してください。一部事業については、次年度以降に実施することとした。								